

○再度結果を確認したり疑問点を調べたり、深く自然を調べる活動を、コンピュータを活用して行う。

6 植物検索ソフトの植物図鑑により、確認をする。

- コンピュータ室に移動し、植物検索ソフトの植物図鑑を利用し、自分の調べた植物や調べられなかった植物について検索し、他の生徒に紹介した。自分の観察した植物については関心が深く、熱心に取り組んでいた。進み方はやい生徒は、植物検索に挑戦させた。
- 生徒は興味関心を示し、夢中になってコンピュータを活用していた。
- まとめにデジタルカメラの写真編集ソフトでアムバム化し、提示した。短時間で授業の様子を振り返ることができた。







平成12年(7)月(14)日 (1)年(5)組 氏名()
 五野中学校 理科レポート

2分前上「自分のなかま」自分の課題 根と葉脈でなから分けをする。

自分の見分け方(自分の分類方法)
 どんな字がかりでどう見分けするか。(例「子葉」が1枚ならば『単子葉類』)
 根が ひげ根だと単子葉類。主根1つ側根があると双子葉類
 葉脈が 平行だと単子葉類。網目状だと、双子葉類。

準備物 スコップ

結果	観察結果	観察・資料からわかったこと
根	 	パソコンで植物の茎を見て、植物にはたくさんの種類があることがわかった。
葉脈	 	
結果	双子葉類 単子葉類	

考察 カワバミは、双子葉類で、反省 十分○ だいたい△ 不十分×
 (まとめ) エノコロコサは、単子葉類だ、
 ・自分の課題が決まった。(○)
 ・方法を考えることができた。(△)
 ・意図で観察できた。(○)
 ・記録・発表ができた。(○)
 ・自分の課題が解決できた。(○)
 ・自己評価

先生方がたくさんいて、みんなの助けに楽しく観察ができた。

7 理科レポートのまとめ・自己評価をする。

- 自己評価により、本時をふりかえらせた。自分で最後まで取り組めたことや植物について分類の方法が身についたことなど満足した自己評価が多かった。

8 次時の課題(植物のなかま分け)を聞く。

- デジタルカメラ写真資料(スピゴケ・ワラビ)の提示により種子をつくらぬ植物に注目させて、課題提示とした。

